

官民による若手研究者発掘支援事業について

2019年12月12日

経済産業省産業技術環境局

官民による若手研究者発掘支援事業（コンセプト案）

令和2年度概算要求額 27.5億円（新規）

- 技術革新のスピードが加速化し、また、コアビジネスに加え新事業領域の開拓が強く求められる中、外部のリソースの活用が不可欠。そのため、根底となる研究力向上のために、これまでリーチできていない**大学の若手研究者及び研究シーズを発掘し、早期・着実に育成**を図ることは、1つの解決策。
- このため、**官民が協調**して大学等の有望な若手研究者・シーズ研究を発掘し、これを企業の研究開発や事業活動に早期に結びつける**エコシステムを構築**し、将来の国力向上につなげる。

大学等

将来事業化を狙う若手研究者の研究シーズに期待

→優秀な若手研究者を発掘



大学等の若手研究者

ワンストップ^o窓口設置

マッチングイベント

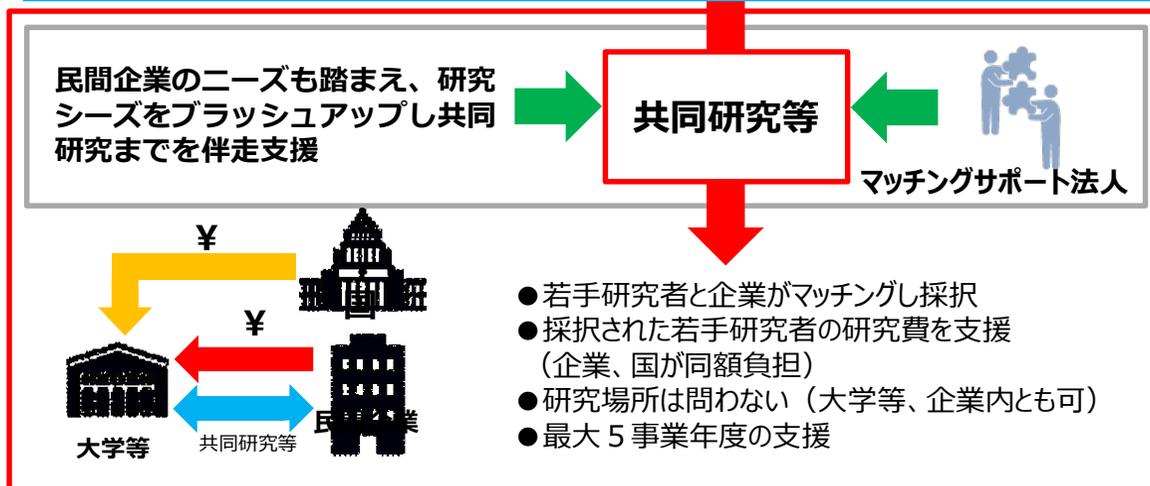
<若手研究者と企業が参加>



- ・若手研究者が、5～10分/人程度プレゼン
- ①現在までの研究内容・成果
- ②今後研究したい内容（必要な金額等含む）
- ・これを企業関係者（数十社）が聴取
- ・併せて、ポスターセッション、交流会等を実施



京都で2019年11月にプレイベントを実施。翌年3月に愛知でプレイベントを開催予定。2020年度（予算確保を前提）は東京・大阪、その他地域開催を含めて25回の開催を予定。



民間企業のニーズも踏まえ、研究シーズをブラッシュアップし共同研究までを伴走支援

共同研究等

マッチングサポート法人

大学等 共同研究等 民間企業

- 若手研究者と企業がマッチングし採択
- 採択された若手研究者の研究費を支援（企業、国が同額負担）
- 研究場所は問わない（大学等、企業内とも可）
- 最大5事業年度の支援

民間企業

根底力ともなる研究力向上が必要

→優秀な大学の若手研究者と共働



研究開発型民間企業

ワンストップ^o窓口設置
(参画の要件)

プレマッチングイベント in Kyoto (官民による若手研究者発掘支援事業)

- 官民が協調して大学等の有望なシーズ研究の発掘と優秀な若手研究者を育成する仕組みの構築を目的として、令和2年度概算要求において「官民による若手研究者発掘支援事業」を要求。
- 事業開始に先立って、大学と企業とのマッチングの場として、若手研究者のプレゼンテーションを通じたプレマッチングイベントを開催。

<開催概要>

日時：2019年11月19日(火) 13:30～18:00

会場：京都産業会館ホール(京都経済センター2階)

主催：経済産業省
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
一般社団法人京都知恵産業創造の森

協力：経済産業省近畿経済産業局

登壇者：京都地域の理工農分野の若手研究者〔5大学・15名〕
京都大学 / 京都工芸繊維大学 / 京都府立大学 /
立命館大学 / 龍谷大学
大学等の技術と企業とのマッチングを支援する連携支援事業者
株式会社アークレブ / epiST株式会社 / 京大オリジナル株式会社 /
株式会社ジー・サーチ / ナインシグマ・ホールディングス株式会社 /
株式会社POL / 株式会社リバナス

参加者：約150名(半数以上が民間企業)

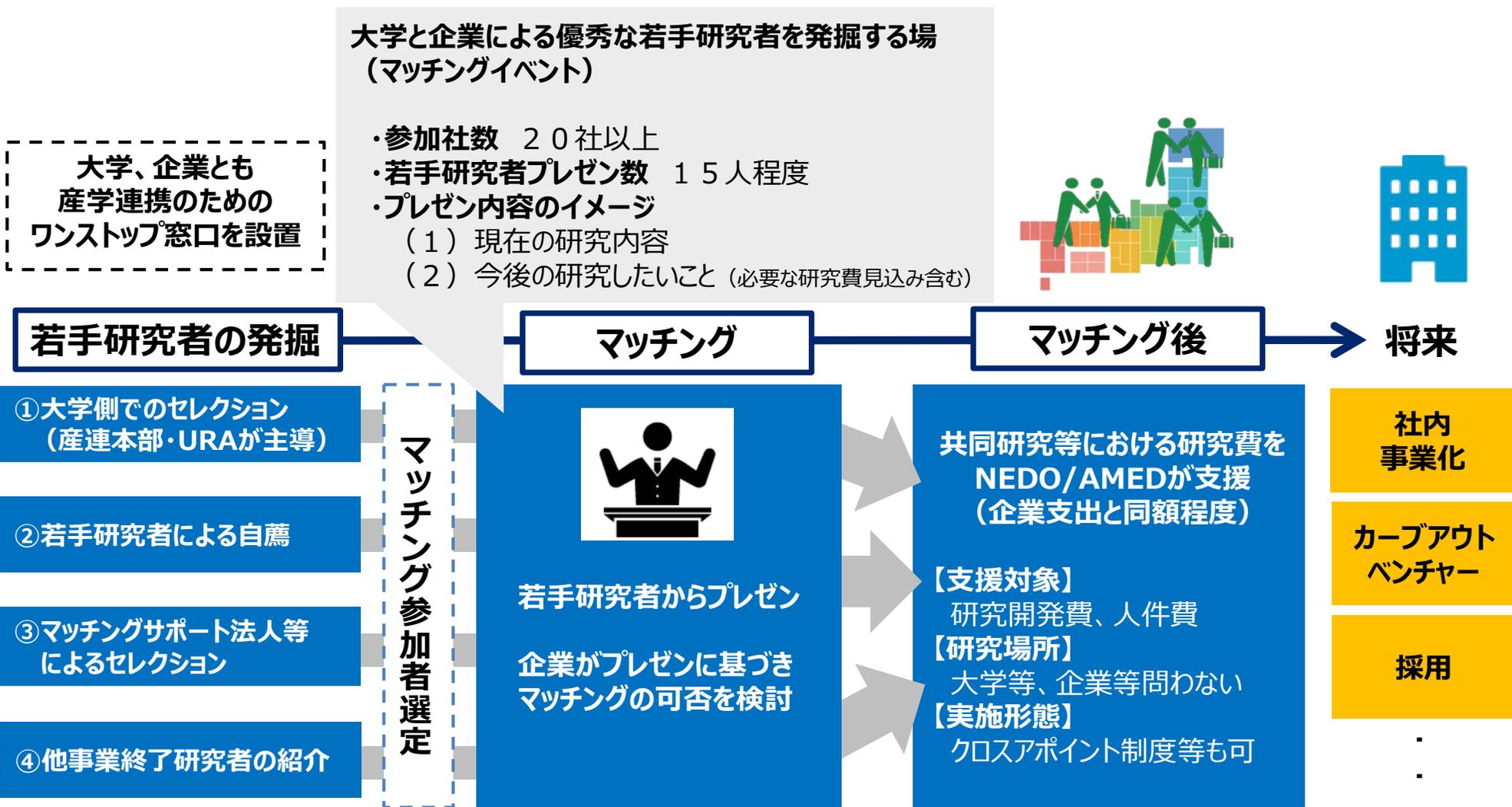
成果：共同研究を希望する/期待する研究シーズ数 17件(延べ)

その他：2020年3月に愛知においても開催予定



若手研究者の発掘から企業とのマッチング後までの流れ

- 若手研究者の発掘と企業とのマッチングを一気通貫で行い、企業の研究開発や事業活動に早期に結びつける。



※参加企業の関心分野 (研究領域)、参加企業の若手の方々のアイデア (やりたいこと) 等を事前に聴取のうえマッチングへ。